

Psalm 96:1-6**Steven Niksarian****Sendai Zion Church, Sendai, Japan****April 27, 2008**

Psalm 96:1-6

詩篇 96 : 1 - 6

Recently I have been trying to learn more kanji.

最近、私はもっと漢字を勉強するようにしています。

But kanji is so difficult.

でも、漢字はとても難しいです！

When you can't read kanji, there are so many times when you are stuck and don't know what to do.

漢字が読めないと困ってしまって、どうしていいのかわからない時が多いと思います。

For example, there was a time when I was at a store's parking lot looking for a place to park.

例えば、私は店の駐車場にいて、車を止める場所を探していました。

I finally found a parking space, but there was a sign above the parking place.

やっと場所を見つけましたが、その場所の上に、何かサインがありました。

I looked at the sign and of course it was all written in kanji.

そのサインを見ると、もちろん漢字で書いてありました。

The sign looked important, but I had no idea what it said.

それは、大切そうに見えましたが、何が書いてあるのか全くわかりませんでした。

I thought, if the sign says, "Don't park here", I shouldn't park here.

もし「ここに止めないで下さい」というものだったら、そこに止めることはできません。

I didn't know what to do.

どうすればいいのかわかりませんでした。

I really wanted to park there, but because I couldn't read the sign, I let it go and found another parking space.

本当にそこに車を止めたかったのですが、サインが読めなかったので、ほかの場所に車を止めました。

Then there was another time, soon after I had arrived in Japan that I was at a grocery store and wanting to buy something to eat.

また、日本に来て間もなく、スーパーに、夕食の食べ物を買に行った時のことでした。

I saw some yakitori and it looked really good.

そこには焼き鳥があつて、とてもおいしそうに見えました。

There were many different types of yakitori and I couldn't the kanji to know what the difference was.

色々な焼き鳥がありましたが、漢字が読めなかったので、どこが違うのか分かりませんでした。

I finally selected one and bought, not knowing what type I had selected.

どういう焼き鳥なのかも分からないまま、一本を選んで買いました。

That night, I went to eat dinner and I bit into the yakitori.

その夜、夕飯を食ながら、買ってきた焼き鳥を噛んでみました。

When I bit it tasted like chicken, but it didn't feel like chicken meat.

噛むと、鶏肉の味はしましたが鶏肉という感じがしませんでした。

It was rubbery.

それはゴムのようでした。

I finally realized it was not chicken meat, it was chicken skin.

これは鶏肉ではなくて、皮だということがやっと分かりました。

I was completely taken by surprise.

本当に、びっくりしました。

I didn't know that people could buy just the chicken skin.

皮だけを買うことが出来るということを知りませんでした。

In the U.S., they don't sell chicken skin. In fact, people throw away the skin and don't eat it.

アメリカでは、鶏肉の皮は売っていませんし、実際に、皮は捨ててしまつて、食べたりはしません。

When you can't read the kanji, it's a problem.

漢字を読めないということは本当に困ります。

Even though, kanji are difficult, do you what some of the first kanji are that I was able to read?

漢字は難しいとは言つても、私が最初に読めるようになった漢字は、何だと思えますか？

The kanji that are in the praise songs that we sing.

私たちが歌う賛美に出てくる漢字です。

Because I saw the words on the screen every Sunday, I learned how to read some of the praise song kanji before I learned the kanji that 1st grade elementary school students learn.

毎週スクリーンに書いてある漢字を見ていたので、小学校一年生の漢字を習う前に、賛美に出てくる漢字を覚えました。

For example, I quickly learned the kanji for God, prayer, praise, and worship, just because those words are repeated so often in the songs we sing in church.

賛美する時によく使われている漢字なので、例えば、神様、祈り、賛美、礼拝という漢字はすぐに覚えました。

And one of the first kanji that I learned how to write is “righteous”.

最初に書けるようになった漢字の一つは、「義」という漢字です。

I can write “Righteous God” in kanji, but there are lots of lower elementary school level kanji that I still can’t even read!

私は、義なる神様、と漢字で書けますが、低学年レベルの漢字で、読めない漢字がまだたくさんあります。

There are many words that we Christians use in church or that we read in the Bible that we really don’t use often in everyday language.

私たちクリスチャンには、毎日の会話の中では使わなくても、教会で使ったり聖書に出てくる言葉がたくさんあります。

Today, I want to talk about one of those “Christian words” that we use a lot.

今日は、私たちがよく使う、そのクリスチャンの言葉の一つについて、お話したいと思います。

I want to talk about the word “worship”.

礼拝という言葉についてです

When you hear the word “worship”, what do you think of?

礼拝という言葉聞いて、何を考えますか？

Probably you think of church and Sunday worship.

おそらく、教会のことや、日曜日の礼拝を思うかも知れません。

But what exactly is worship. What does it mean to worship God?

でも、礼拝というのは、はっきり言ってどういう意味があるのでしょうか？神様を礼拝するというのには、どういう意味があると思いますか？

Well, first of all, let me tell you what it doesn’t mean.

まず、みなさんに、「礼拝とは、こういうことではない」ということを説明したいと思います。

Worship doesn’t have anything to do with a place, therefore we don’t need to come to church to worship God.

礼拝は、場所とは関係がありませんので、神様を礼拝するために、必ずしも教会に来る必要はありません。

Also, worship doesn't have anything to do with a time, therefore it doesn't need to be Sunday to worship God.

また、礼拝するのは、時間ですることではありませんので、日曜日に神様を礼拝しなければならないということでもありません。

Also, worship is not dependent on how we stand, sit, or anything we do with our bodies.

また、礼拝するということは、どう立ってどう座るかなど、動作には関係がありません。

Worship comes from the heart.

礼拝というのは、心から来るものです。

Worship is to enjoy God's glory and be completely satisfied in Him.

礼拝するというのは、神様の栄光を喜んで、神様にあつて、完全に満たされることです。

Worship is to enjoy God's glory and be completely satisfied in Him, therefore worshiping God comes from our hearts.

礼拝というのは、神様の栄光を喜んで、神様にあつて満たされることですから、礼拝は心から来るものです。

Because worship comes from our hearts, we can worship God anytime and any place.

礼拝というのは、私たちの心から来るものですから、いつでも、どこでも神様を礼拝することができます。

Because worship comes from our hearts, we can worship while praising or by just sitting quietly before Him.

礼拝は、心から来るものですから、賛美を通して礼拝できますし、静かに神様の御前に座ることを通しても礼拝出来ます。

What matters most is not the environment around us or what we do, but rather what it inside our hearts.

周囲の状況や、どういう形で礼拝するかが問題ではなくて、心の中にある気持ちが一番大切です。

In this sentence that we have here is another word that we use a lot in church – glory.

ここに書いてある文章の中にもう一つ、教会でよく使われている、栄光という言葉があります。

Glory comes from the Hebrew word "kabod" and it means weight.

この栄光という言葉は、ヘブライ語で、「カバッド」と言って、重さという意味です。

The weight of something shows it worth.

物の重さで、価値を表わすものもあります。

For example, if you want to know the worth of gold, you weigh it.

例えば、金の価値を知りたいければ、重さを量ります。

Its weight shows how much it is worth.

重さは、価値を表わします。

Therefore God's glory can mean God's worth.

ですから、神様の栄光は、神様の価値という意味もあります。

God's worth is who He is.

神様の価値というのは、神様はどういうお方であるかということです。

When we understand God's worth, or who God is, then we can receive Him and enjoy knowing who He is.

神様の価値、または神様がどういうお方であるのかということが分かったら、神様を受け入れることができ、神様を知るということに喜びを持つことができます。

This is not something that happens once and then it's over. We don't all of a sudden say, "Oh, now I understand God"

これは、突然「今、神様のことが分かった」というように、一回だけで神様のことが全部分かるわけではありません。

There is a time when we begin to understand God, and from that time until eternity, we will be understanding and partaking of more and more of God's glory.

神様のことをもっと分かり始める時があって、その時から、永遠に向かって神様のことを理解して行って、神様の栄光をもっといただくことになるのです。

Because God's glory is eternal, every time we worship God, we can learn more about Him.

神様の栄光に終わりはありませんから、毎回、神様を礼拝する時に、神様について新しいことを学ぶことができます。

For example, we can sing the same worship song many times and each time, we can understand and partake of something deeper about God.

たとえば、同じ賛美を何回も何回も歌って、その度にもっと深く神様のことを理解することができます。

The more we worship God, the more we know him and love Him and the more we want Him in our lives.

神様を礼拝すればするほど、神様のことがもっと分かって、神様を愛して、生活の中に共にいていただきたいと願うようになるのです。

The more we understand God, the more we are satisfied in Him.

神様のことがもっと分かったら、神様の中にあってもっと満たされるようになります。

Being satisfied means you don't need anything else.

満たされているということは、ほかに何も必要がないということです。

It's like when you enjoy a delicious meal. After you're full, you are satisfied and you don't need anything else.

おいしい食事をしたあとは、お腹がいっぱいに満たされるので、ほかの食べ物がいらぬというのと同じことです。

When we receive Jesus, we don't need to trust in anything else.

私たちは、イエス様を受け入れたら、ほかのことを信頼する必要がありません。

He is everything to us.

神様は、私たちの全てです。

When we enjoy God's glory and are satisfied in Him, we are worshipping God.

神様の栄光を喜んで、神様の中にあつて満たされた時に、私たちは神様を礼拝しているのです。

We can worship together here on Sundays.

私たちは、日曜日にここで一緒に礼拝することができます。

We can worship alone in our homes.

家で、一人で礼拝することも出来ます。

We can worship by lifting our hands.

手を上げることによって礼拝することができます。

We can worship by singing praise.

賛美することによって礼拝出来ます。

We can worship by sitting quietly before God.

神様の御前に静かに座ることを通して礼拝出来ます。

There are many different ways we worship God, but they all come from inside, from our heart.

神様を礼拝する方法はたくさんありますが、全ては体の中から、心から来るものです。

Today, I not only want to share with you about what worship is, I also want to share with you that it is through our worship we can best tell others about God.

今日は、みなさんに、礼拝とはどういうことなのかということだけをお話したかったのではなくて、もう一つお話ししたいのは、礼拝を通してほかの人に神様のことを伝えるということが一番いい方法だということです。

Through worship, we evangelize.

礼拝を通して、私たちは伝道するのです。

Evangelism is sharing the gospel with others.

伝道というのは、ほかの人々に福音を伝えることです。

How can we share the gospel with others?

どうやって、ほかの人たちに福音を伝えることができるでしょうか？

We can share our testimony with others,

私たちの証しを通して、

We can pass out tracts,

トラクトを配ることを通して、

We can teach the Bible,

聖書を教えることを通して、

We can invite people to our concerts, and parties at church.

コンサートや教会のパーティーに誘うことを通して、

These are all good ways to evangelize, but I believe that the best way we can evangelize is by worshipping God.

これは、全部伝導のいい方法ですが、私が一番いいと思うのは、神様を礼拝することを通して伝道することです。

When we worship God, His greatness is being revealed.

私たちが神様を礼拝する時に、神様の素晴らしさが表わされています。

When we worship God, God becomes the focus, not us, and He receives the glory.

私たちが神様を礼拝する時に、私たちではなく神様がメインとなって、神様が栄光を受けるのです。

If people don't see us worship, how will they know God's worth?

もし、ほかの人たちが、私たちが礼拝するのを見なかったら、その人たちは、どうやって神様の価値を知ることができるでしょうか？

Worshipping gives others a chance to see and understand God's glory.

礼拝は、ほかの人に、神様の栄光を見て理解するチャンスを与えてくれます。

Usually, when I preach, we read the Bible passage first, then I explain and talk about the passage.

普段私は、メッセージをする時に、最初に聖書の箇所を読んで、それからその意味の説明をして、内容をお話します。

Today I wanted to first explain about how our worship becomes our evangelism.

今日は、どうやったら私たちの礼拝が伝道につながるかということを先ずはお話したいと思いました。

Now when we read the passage together, I think you will see how worship and evangelism are connected.

これから聖書の箇所を一緒に読んでみると、礼拝と伝道の関係が分かってくると思います。

We are going to read Psalm 96:1-6. Please turn there together.

詩篇 96 : 1 - 6 を一緒に読みたいと思います。詩篇を開いて下さい。

The Psalms contain beautiful passages about praising God.

詩篇には、神様を賛美する美しい箇所がたくさんあります。

But God has not saved us so that we can praise God only in private. God has saved us so that we can declare His glory and let others see who He is.

でも、神様は、私たちが一人で礼拝するために、私たちを救って下さったのではありません。私たちが、神様の栄光を語って、ほかの人たちがその栄光を見るために救われたのです。

Let's read Psalm 96:1-6 out loud together. (Read)

詩篇 96 : 1 - 6 を一緒に読んでみましょう。(読む)

Can you see in this Psalm how we evangelize others by worshiping God?

神様を礼拝することによって、どのようにほかの人たちに伝道するのかお分かりですか？

In verse one, "a new song" can mean new mercies that we receive from God.

1節にある、「新しい歌」というのには、神様が下さった新しい恵みという意味もあります。

Verse two speaks of salvation.

2節には、救いについて書いてあります。

Therefore, if we have been saved and have received mercy from God, we are to sing to Him and praise His name.

ですから、もし私たちが、神様に救われて新しい恵みをいただいたら、私たちは、賛美をもって、御名をたたえるべきなのです。

We are to worship Him with our praises.

賛美をもって、神様を礼拝すべきなのです。

Verse 3 is the most important verse for today's message.

3節は、今日のメッセージの一番大切なところです。

Let's read verse 3 again together. (Read)

も一度、3節を一緒に読んでみましょう。(読む)

Our praises are directed to God, but we are also to declare His glory among the nations.

私たちの賛美は、神様に捧げるものですが、世界中の人たちも、神様の栄光を明らかにしていくのです。(語るべきなのです)

Verse 3 is a command to us. We are to declare His glory among all people.

3節では「主の栄光を国々の中で語りつげよ。」と私たちに命令しています。

Why? Because verse 4 says that God is worthy to be praised.

どうしてでしょう？ 4節で、神様は大いに賛美されるべき方であると言っているからです。

The passage continues to explain that there is only one God.

この箇所では、神様は、一人しかおられないということの説明が続いています。

Since there is only one God, all splendor, majesty, strength and glory are His.

神様は、一人しかおられませんから、すべての尊厳と威光は御前にあり、力と光栄は、主のものなのです。

Through our worship, we declare God's glory, and through our worship, others will know God.

私たちの礼拝を通して神様の栄光を語り、私たちの礼拝を通してほかの人たちが、神様のことが分かってくるのです。

When I preach, I always want to give examples so that we can see practically what God's word means for us.

メッセージをする時は、神様の御言葉が、私たちにとって具体的にどういう意味があるのか、いつも例をあげてみたいと思います。

For today's message, there is no other better example, than Praise Station.

今日のメッセージには、P r a i s e S t a t i o nの他にもっといい例はないと思います。

I have told you about Praise Station that began last year.

皆さんには、去年始まったP r a i s e S t a t i o nのことは、もうお話したとします。

To simply explain what Praise Station is, Praise Station is an outreach where a group of young people worship God in front of other people.

P r a i s e S t a t i o nは、簡単に言うと、若者のグループが、ほかの人たちの前で、神様を礼拝する伝道です。

It looks like a concert, but it's not a concert, it's worship.

一見コンサートに見えますが、そうではなくて、礼拝です。

The young people in front are playing in a rock band, but it's not about rock music, it's about praising God.

みんなの前に出てくる若者たちは、ロックバンドで曲を弾いていますが、それが目的ではなくて、神様を賛美することが目的です。

Through their praise, they are worshiping God.

彼ら若者の賛美を通して、神様を礼拝しています。

I have shown you a short video of the Praise Station band before, but today I also want to show you another short video of the band.

以前私は、皆さんに、P r a i s e S t a t i o nのビデオを少しお見せしましたが、今日も、ちょっとお見せしたいところがあります

When you see the video, look at the electric guitar player on the right.

ビデオを見る時に、右側にいるエレキギターを弾いている男性を見て下さい。

Before Praise Station, he was playing with another band, a non-Christian band and was not committed in following God.

P r a i s e S t a t i o nに入る前は、彼は、クリスチャンバンドではないバンドに入っていて、神様に熱心について行っていませんでした。

Since he joined Praise Station, he has quit the other band, he is committed to God and he was baptized this year on Easter.

P r a i s e S t a t i o nバンドに入るようになってから、ほかのバンドをやめて、神様について行くようになり、今年のイースターに洗礼を受けました。

The other guitar player in the middle is the band leader, and he writes beautiful praise songs.

もう一人、真ん中にあるギターを弾いている男性は、バンドのリーダーで、とてもきれいな賛美の歌をつくります。

He has written two new praise songs that the band will play tonight.

彼が作った新しい賛美が、今晚二曲、流れる予定です。

The song that you are going to hear now is also a song that he wrote. Here are the lyrics of the song so that you follow along as you listen. (Play video.)

これから聞く賛美も、彼が作ったものです。歌詞は、この紙に書いてありますので、聞きながら読んで下さい。(ビデオを見る)

Whenever I hear this band play, I am moved because I see their passion for God and I see how their worship is showing God's glory to other young people in Sendai.

私は、このバンドの曲を聞くといつも感動します。というのは、神様のために、彼らの情熱が伝わってきて、彼らの礼拝を通して、ほかの若い人たちが神様の栄光が分かってくるのが見えるからです。

On the other side of the paper that I passed out is a flyer.

この紙の裏は、チラシになっています。

Usually Praise Station is at El Park Hall, but this month, we having a rally at Sendai Bible Baptist Church.

普段、P r a i s e S t a t i o nは、エル・パークホールであります、今月は、仙台聖書バプテスト教会で、決起集会があります。

Of course if you are able to come, please come. But the main reason why I am giving you this flyer is so that you will be reminded to pray for Praise Station.

もちろん、可能な方は是非いらして下さい。でも、私が皆さんにこのチラシを配った理由は、P r a i s e S t a t i o nのために祈ることを思い出していただくためです。

Please put this flyer in an important place. You can put it in your Bible, stick it on the refrigerator, or any place where you will see it.

これを目立つところに置いて下さい。たとえば、聖書にはさむか、または冷蔵庫に貼るなど、よく見えるところ、どこでもいいです。

This week, especially, I would be very thankful if everyone would pray that God's glory would be known among the young people in Sendai through Praise Station.

今週は特に、P r a i s e S t a t i o nを通して、神様の栄光が、仙台の若い人たちの中に知られるように祈っていただくと嬉しいです。

When we enjoy God's glory and are completely satisfied in Him, we are also to declare His glory with others.

私たちは、神様の栄光を喜んで、神様にあって完全に満たされた時に、ほかの人たちに、神様の栄光を語るのです。

It doesn't matter how we worship God, what matters is that we worship from our heart.

どのように神様を礼拝するかは関係ありません。大切なのは、心から礼拝するということです。

The passion in our hearts shows others God's true worth.

私たちの心にある情熱は、ほかの人たちに神様の価値を表わします。

There are so many people around us who are in darkness because they don't know God's love.

私たちの周りには、神様の愛を知らずに暗闇の中にいる人がたくさんいます。

When they see our heart is burning with love for God, the light of that fire will shine the true light into the darkness and God will be revealed.

そのような人たちが、私たちの心が神様の愛で燃えているのを見るとき、その炎が、暗闇を照らす誠の光となって輝いて、神様が表わされるのです。